

6月定例会

● 人件費削減……………2

● 政策予算……………3

やまがた 議会 だより

● 委員会活動報告……………4

● 7人が一般質問……………5
6
7

● みなさんと議会……………8



村有林手入れ

6月2日、議会・林業委員・役場関係者でなろう原田ノ入村有林の視察と間伐を行った。



村有林へ植林

5月14日、コナラ、ミズナラ3百本を地方事務所林務課の指導を受け植林。小学生、育成会、議会、役場職員が参加した。

発行 〒390-1301 長野県山形村議会
☎0263-98-3111(代表 原宏見)
FAX0263-98-3078
編集 山形村議会広報委員会
印刷 信州印刷KK

平成17年7月21日

No.73

6月定例会



平成17年第2回定例議会

人件費、3千7百万円を削減

平成17年第2回定例議会は、6月7日から14日までの8日間の会期で開催された。

村長提出の17年度補正予算案など8議案を審議、いずれも原案のとおり可決した。報告案件では、(株)スカイランドきよみずの経営状況、予算繰越計算書の報告があった。

請願、陳情は2件提出いずれも採択した。
一般質問には7人が立ち新村長に村政課題を質問した。(5面〜7面)

厳しい財政運営を強いられる中で登場した清沢 集した、17年第2回臨時 議会(3月28日)で、自

6月定例議会補正予算

補正額	予算総額
一般会計(第1号)	28億8,221万9千円
3,732万7千円	
国保会計(第1号)	5億7,350万8千円
0	
下水道会計(第1号)	4億7,471万5千円
215万8千円	
水道会計(第1号)	2億 776万6千円
(収益的収支) 0	

(注)国保会計、水道会計は、科目変更のみで予算総額には変更なし。

一般会計補正の主な内容

歳入	歳出
国庫支出金	83万6千円
県支出金	93万円
財政調整基金	
繰入金	3,938万7千円
諸収入	29万4千円
特別職給与費	1,854万9千円
一般職給与費	1,837万円
起債償還費	604万8千円
なろう原公園費	95万円
社会福祉総務費	139万3千円
老人福祉費	145万2千円

カット、常勤特別職の給与と条例、一般職の給与と条例を改正し行財政改革に乗り出した。今定例会の補正予算案は、これを具現化したものが主なものであった。

常勤特別職給与費は、収入役を置かない方針もあり1千8百54万円を減額、一般職は全会計で常勤職員1人減の88人とし、管理職手当、寒冷地手当など1千8百37万円を減額した。その他、一般会計では起債償還費不用額6百4万円を減額、社会福祉費では共同作業所委託料54万円、同施設改良工事費23万円、支援費制度扶助費2百5万円を追加、老人福祉費では老人保護措置費2百8万円を追加した。歳入では財政調整積立金取り崩し額を3千9百38万円減額した。(株)スカイランドきよみずの経営状況、16年度中に事業が終わらなかつた学校改修工事など5事業の繰越明許費2億8千3百万円余の繰越計算書が報告された。

条例改正

- 消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正
- 退職金のわずかな引上げ

- 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
- 用語の改正が主

人事

- 固定資産評価審査委員会委員に、下大池の大池義信氏(79歳)を再任する人事案に同意した。

意見書

請願、陳情で採択されたものなど4件の意見書を可決し、政府に提出した。

- 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
- 米国产牛肉の拙速な輸入再開に反対し、BSEの万全な対策を求める意見書
- 障害者自立支援法案の徹底審議を求める意見書
- 分権時代の新しい地方議会制度の構築を求める意見書

スカイランドきよみず経営状況

経常利益2百90万円に

地方自治法の規定により、(株)スカイランドきよみずの経営状況が報告された。
第10期(16年度)の経営状況は松茸づくしの企画や高冷地合宿の受け入れなどで利用者は73%増加3万8千5百人が利用、単年度営業利益

は2百90万5千円の黒字となった。累積赤字は1億3千8百万円余にわずか減少した。
17年度は企業体への営業活動や特産料理などで1億6千5百万円の売上げ目標で営業する方針。
村長交替により代表取締役に清沢實視氏、専務に福沢倫治氏が就任した。

政策予算に1億1,671万円追加

「7,500万円弱」基金取り崩して

第3回臨時議会

「収入役は置かず 会計課の設置で」と

新村長の政策を予算化するために、第3回臨時議会が4月21日から25日までの会期で開かれた。当初計上されなかつた補助金などが、新村長の政策予算として復活計上され、新たな肉付け予算となった。

「収入役は置かず会計課の設置で今任期中は対応していきたい」旨が全員協議会で明らかにされた。「収入役独自の権限の帰属は」などが議論になった。会計課は2人体制に決まった。

主な政策予算

社協への補助金	1,100万円
小規模多機能型施設整備補助(社協)	750万円
心身障害者、寝たきり老人介護慰労金	500万円弱
山の子保育園(保育料補助含)補助	500万円
高校通学バス運行委託料	204万円
家庭生ゴミ堆肥化処理容器購入補助	150万円
コミュニティ振興対策事業	135万円
環境にやさしい長いもネット推進	30万円
除間伐	713万円
美野里地区道路新設改良	2,257万円
上手東、日向河川改良	2,017万円

主な財源

県補助金	1,278万円
基金から	7,500万円程
村債	2,890万円



山の子保育園へ村の補助金も決まる。庭には親たち手作りのプールと地域の人の善意のプールが夏日を待っていた。子供達は散歩に。

収入役の退任にあたって



退任の挨拶をする
小林かつ代さん

就任当初は、月日の経つのが遅く感じられるほど、毎日が、新しい経験や、発見の日々でした。

女性としての感性、普通の主婦としての感覚を大切に、村政に臨んで参りました。私にとりましては大変貴重なすばらしい4年間でした。任期を全うした事が、後に続く女性に、少しでもお役に立てれば、これに勝る喜びはございません。

村の御財布を預かってみますと、皆様からいただいた税金は、村のあらゆるところに使われており、当然とはいえ、職員も日々村民のために心を砕いている、という事を見てまいりました。

自立を選択した山形村は、これから財政的には大変な場面も出てくる事と思えます。しかしながらきめ細かい、隅々まで目の行き届いた政治ができるのも、今の山形村です。今後は一村民としてできるだけの協力をしてまいりたいと思っております。

議 会 日 誌

(4月)

20日 合同慰霊祭
21日 第3回議会臨時議会
28日 鉢盛中学校新任職員PTA役員歓迎
迎会

(5月)

2日 清水寺八十八夜例祭
6日 議会運営委員会
10日 一般廃棄物最終処分場サンクスBB
12日 第2期工事竣工式
17日 総務建水常任委員
17日 会行政視察
17日 福祉経済常任委員
17日 会行政視察
22日 第17回信濃山形口
26日 清水高原清掃
28日 議会運営委員会

(6月)

2日 議会山林視察
3日 山形村観光協会総
7日 第2回議会定例会
8日 一般質問
9日 総務建水常任委員
10日 福祉経済常任委員
14日 第2回定例会最終
19日 山形じゃんずら実
行委員会

(7月)

1日 山形小学校音楽会
6日 議会全員協議会
11日 鉢盛中学校議会
12日 福祉経済常任委員
会

委員会 活動報告

総務建水 常任委員会

5月12日、総務建水常任委員会は、松本養護学校での「授業の様子と学校施設」「子どもへの対応と機能訓練」を視察。
また、通学路の歩道整備と中大池交差点改良工事の進捗状況、清水高原簡易水道の水源池と、サッカー場建設について業者側の説明を受け現地視察を行った。



整備された
中大池交差点



養護学校作業学習
生徒の個性に対応した学習活動を通して、主体的、自立的な社会生活を営む力を育てている。
作業学習（園芸班）



清水高原
サッカーヒレツジ



二ツ肢沢水源池

福祉経済常任委員会

5月17日、容器包装プラスチックツクリサイクル処理施設と、明科町(株)湯浅産業の燃やさないごみ焼却炉有機物分解処理装置リダクションプラント（生ゴミ分解処理装置）を視察しました。



受入供給コンベヤ 搬入された容器包装プラスチックゴミを受け入れる



再資源化されないゴミが混入、可燃ゴミになる



燃やさない焼却炉リダクションプラント（生ゴミ分解処理装置）



手選別された容器包装プラスチックを圧縮、梱包280kg、300kgの重量にする



障害者センターで大池所長の話を聞く

一般質問

6月定例会では7人の議員が村政全般をたどりました。

障害者相談センターの現状について 竹野ふみ江議員

村長 活動状況を精査していきたい

Q 専門職の強化育成は今後どう考えているか。

A 村長 特に専門職の育成については考えていない。しかし村の職員体制としては、障害

者に対する支援事業を実施するにあたり、関係機関との協力、連携をはかっていく上でも、専門な知識をもった職員の育成が必要と考えている。

Q 開所以来人数も年々増えて、手狭であるが場所の確保はできないか。

A 村長 現在の村の財政状況では、新たな場所に新設することは考えておりません。当面は現在の施設での活動を継続していただきたい。

Q 村内に空き家等で今後改修により活用が可能な物件があれば、財政状況利用希望の障害者、支援していただけるボランティア等を助案しながら設置を検討していきたい。活動時間を早くしてもらうことはできないか。

A 村長 相談センター開設時の「設置協定書」の協定により、ふれあいの館管理運営に関する規則」に基づいての活用となっている。このため所管する住民課との調

整により午前10時から午後4時までとなっている。

Q 一般廃棄物最終処分場サンクスBBの第1棟目の利用方法は、

A 村長 補助金適正化法や起債の借入要件、処分場の管理基準等

予想される大型事業は

上條清文議員

村長 村道1級2号線の改良

Q 清沢村長の4年間の予想される大型事業は今後何があるか。

A 村長 大型事業は実施計画の中では、事業費の大きなものとして、村道1級2号線の改良事業や文化交流施設建設事業、そのほか大池の公民館建設事業等がある。

Q 山形ロードレースの今後はどうする。

A 教育長 山形ロードレースは大勢の協力を得て継続していききたい。ただ今後については、多くの意見を集約し、関

により、後利用の期間や方法が決まってくると思われるが、現在はまだ埋め立て中であり、村としては時期が来たら、地元との協定内容を踏まえながら村民の皆様の意見をお聞きしていきたい。

係者の意見を伺いながら、議論を深めた中で大会長である村長の判断を仰ぎたい。

Q 人件費の他に経費削減について考えているか。

A 村長 自主財源に乏しい山形村が自立していくことは決してやさしいことではないが、そのためには、これまで当たり前であった行政サービスのあるあり方を根本から見直す必要があり、歳出の徹底した削減を図るため、事務事業を見直す。

幼稚園併設の保育園を

村瀬章夫議員

村長 それができるなら検討

Q 初当選した清沢村長の任期4年間は、

厳しい村財政が予想されるが、村長はどのように見込んでいるか。そのうえで、老朽化、マンモス化した保育園の改築をどう考えている。保育園に入りたいと希望する人がいる一方で、幼稚園に通わせたいとの声もあるし、財政を考えると4年間に改築するのは難しいというが、富山県砺波市では幼稚園と保育園を一つの建物に収容、幼稚園の授業を終わったあとの園児を保育園で保育するシステムを導入している。国からの補助も多くなり、建設しやすいのではないかと、村長は民間からの人材登用を考えているという真意は。

A 村長 任期4年間の財政はいわゆるよ

うに厳しいものになると思う。18年度までは必要経費は確保すると国はいうが、19年度以降はどうなるか判らない。このため、保育園の改築は現在考えていない。しかし、幼稚園との併設ができれば、より有利な補助が受けられるなら、早急に検討してみたい。

民間からの人材登用は人件費の削減が大きなテーマになっているが村内には、会社を定年退職した高齢者も多く、その中には、様々なノウハウを身につけている人がいる。このような優秀な人材を活用しない手はないと思う。高齢者の生きがい対策や村長選で訴えた「小さくてもきらりと光る村」づくりに繋がる。こうした私の考えは各地区ごとや希望する場所についてでも出向いて村民に説明したい。

長芋ネットの野焼き対策は

大池俊子議員

村長 分別で廃プラ回収への徹底を

Q 一昨年松本西原公園でのダイオキシン

調査結果は基準値を超え、長芋ネットの野焼きが原因ではないか、とも言われた。この4月の臨時会でも、長芋生分解性ネットの破砕機などに30万円

の補正予算がついた。今年には各6地区の種芋

網室での利用予定と聞くが、具体的な取り組みは。 A 村長 JA長芋部会を通じて適正な処理をお願いしている。ツ

サッカー場と清水高原整備など

上條智佐雄議員

村長 共存共栄 宿泊費5%の還元

Q 無投票当選、8千5百人の村民が期待

している。政権公約どう取り組むか。



唐沢ダムのとりに出来たサッカー場

A 村長 7つの重点施策、34項目の具体的公約（ローカルマニフェスト）の実現に向け全

掘りを増やすのは無理ではないか。生分解性ネットは、今のネットの3倍の価格だと聞くが行政からの補正は考えているか。

A 村長 村での補助は、農業にはいろんな面で補助金を出しているのその考えはない。

他に、協働の村づくり・BSE問題・教科書と教育問題について質問しました。

力を注ぐ。行政のスリム化は、行革委員の答申を受け、職員削減、常勤特別職の給与削減、委員会組織の見直しなど合理化を実行中である。情報公開、議論を経ながら何を優先すべきか、財源の許す範囲で判断をして行く。

Q 波田地籍ではあるが唐沢ダムの隣に天然芝のサッカー場ができた。スカイランドきよみずへのメリットも大きいと聞く。この機会に、清水高原の整備をどう進めるか。

A 村長 サッカー場は民間業者100%自己資金、行政はかわってない。サッカー場を利用、スカイランドきよみず宿泊者の宿泊料5%を業者へ支払、共存共栄と活性化を図る。

周辺整備は入山の規制や、山火事防止、環境パトロール、記念樹の森、また家族連れで楽しめる競技施設なども研究していく。



村の図書室

コピーサービスの出来る図書館に 高山秀子議員 教育長 運営委員会で検討する

Q 村の「図書室」を「条例で定めた図書館」にする考えはないか。「図書室」の位置付けだと法的には必要な資料のコピーサービスはできないというのです。コピーサービスができるのは「自治体の条例で定められた図書館」であることが、図書館法や、著作権法で定められている事が判りました。

県立図書館に問い合わせたところ、「図書館」にできる条件「司書がいること」「協議会の設置」「一定以上の蔵書のあること」「館長を置く(兼務が可)」については山形村はクリアされているから「条例化できる」といつていましたし、図書司書の方も「図書館法が変わって図書館としての条件に『規模』がなくなったから法的には条例化は問題ないはず」という見解でした。是非条例で位置付けていただきたい。

A 教育長 13年12月に改修して面積百69㎡、蔵書数1万2千冊で狭いが図書室として司書も置いて運営している。蔵書も2、3万冊にした。現在、手書きで貸し出している状態で図書館といえるかなと思う。今後出来るだけ早く図書館への努力はしたい。運営委員会もあることなので検討したい。

他に「介護保険」「政治姿勢」について質問した。

人件費の削減はどうする 竹野入恒夫議員 村長 収入役を当分の間選任しない

Q 選挙公約について、人件費の削減は、どのように行うか。

A 村長 人件費の削減については、収入役を当分の間選任しない。特別職の報酬の20%削減、管理職手当の50%削減、寒冷地手当の30%削減、住居手当の一律3千円削減、通勤手当の一律2千円削減、山形職員歓送迎職促進要綱による早期退職奨励、新規採用職員の採用手控えによる人件費削減を実施している。

Q 清水高原の観光事業やグリーンツーリズムの推進は、どのように行うのか。

また、どの位の収入があり、どの位の税金収入が見込まれるのか。

A 村長 特に都市部の方々をこの村に呼び込む事は、基幹産業で

お詫びして訂正

三月定例会一般質問の記事で、竹野入恒夫議員は「竹野入恒夫議員」の誤りでした。

議会あのみ

(昭和53年～57年)

国の補助事業である高度農業モデル事業による農業者トレーニングセンターの建設とこれを核とした諸事業の遂行であり小学校校舎並びに体育館の全面改築と低学年

棟の新築の時であった。トレーニングセンターの運動場建設にあたっては



山口 義美 (小坂)

特に排水に留意したこと

を思い出す。小学校の第1期工事は

53年5月31日正式に文部省より仮事業認定があり総工費5億3千6百50万円

小学校の新築など

が低迷し農業に厳しい時であり、価

年に建築された小学校は70余年の風雪に耐え歴史を

額安定基金に村費から助成金の増額に議員一致して取り組んだこともあった。

学年棟、体育館が完成、54年2月新校舎で授業が始まる。当時は農産物の価額

自立の道 底力をアピール



宮本 明彦 (小坂)

日本アルプスサラダ街道と銘打って、村おこしの一環として企画されたロードレースも、回を重ねるに従い種々の意見が出されている。

この大会は、多くの県外の人が山形村を訪れてくれる機会となっており、多数の村民の皆様が大会運営に協力してくださっている姿が、自立の道を選択した山形村の底力を

参加者も減 見直しの時



竹野まさよ (上竹田)

私は昨年まで体育部をしてきた関係で、ロード

アピールする機会ともなっているように思う。当初の目標を達したと判断すれば中止するのもよいだろう。新しいイベントを企画実施ということとは困難をとまなうだろう。



レースには給水係として参加しました。かつては誘導係もやりました。準備、当日と大変でしたが、一生懸命走って来る選手に感動するものがありました。ロードレースも以前よ

りお金をかけなくなりましたが、村民の参加者が年々減っていること、また半日ではあるが、農繁期の交通規制で困っていることも事実です。益々財政難になる山形村、ロードレースにかける費用を、他に使い方があるのでは、と考えてしまいます。また、直接関係ない団体への手伝いもさけるべきではないでしょうか。今一度慎重なる検討が必要と思われるます。

ロードレースに想う

招待有名選手 やめたら



籠田由美子 (上大池)

財政難の中、第17回ロードレース大会が開かれました。私も数年前に、娘と息子と2回程参加した事があります。

さて、自立を決めた村では最近、大金を使うロードレースは「やめた方がよいのでは？」と言う声を多く聞きます。私としては一番お金のかかる招待選手をやめれば良いと思うわけです。なぜなら招待選手に予算の4分の1が使われるからです。「有名選手が来ないなら参加しない」と言われるならば、それはそれで規模を小さくして行えば良いと思います。それよりも今、村出身で活躍している学生にきてもらい一緒に走ってもらえれば、小学生、また一般村民の参加も増えるのではないのでしょうか。

旬の味

「クールビズ」最近よく聞く言葉、英語で「涼しい」という意味と、ビジネスを短くして合わせた造語、ネクタイを外して上着を脱げば、体感温度が2度下がるといわれている。京都議定書が目標とする最初の年まであとわずか3年。地球を涼しく、身も涼しく頭脳明晰になる。かな。

海洋冒険家の

堀江謙一さん、東回りの単独無寄港世界一周に成功し兵庫県に帰ってきた。1962年に「太平洋ひとりぼ

ち」の単独横断をした当時、堀江青年は23歳、今は66歳。それも海に挑戦し続けている。堀江さんが

敬服する。堀江さんが帰港した前日には、71歳の斉藤実さんが、単独無寄港世界一周の世界最高

年齢記録を達成したばかり。堀江さんの挑戦は、我々に大きな勇気を与えてく

れる。

百瀬 脩